



## サポートツール実証データ

実証研究実施者	山田 充
区分 1	国語
区分 2	書く
領域	字形
困難	ひらがな、カタカナがうまく書けない (覚えられない)
サポートツール	文字の宝島
学年	小学1年
試用期間	2011年9月
使用場所	通級指導教室
使用上の注意、条件	
使用状況 ＜授業の構成等＞	ひらがなの習得が困難な子どもたちへの指導が習得が一応終わった子どもたちに、ひらがなの習得が出来ているかどうかの確認と同時に達成感を味わってもらうために使用した。
＜子どもの様子＞	覚えていないときは、きちんと見つけられないので、意欲低下を起こしていたが、覚えた後の使用であったために、どんどん見つけられたために、とても喜んでいた。
留意事項	
評価	色鉛筆できれいに塗れば、きれいな作品にもなるため、とても一生懸命に取り組むことが出来た。文字習得の達成感確認として使うとより効果が上がったと考えられる。
サポート・ツールの改善点	
サポート・ツールの概要	

## サポートツール実証データ

実証研究実施者	山田 充
区分 1	国語
区分 2	書く
領域	字形
困難	ひらがな、カタカナがうまく書けない (覚えられない)
サポートツール	続・文字の宝島
学年	小学1年
試用期間	2011年9月
使用場所	通級指導教室
使用上の注意、条件	
使用状況 ＜授業の構成等＞	ひらがなの習得が困難な子どもたちへの指導が習得が一応終わった子どもたちに、ひらがなの習得が出来ているかどうかの確認と同時に達成感を味わってもらうために使用した。
＜子どもの様子＞	覚えていないときは、きちんと見つけられないので、意欲低下を起こしていたが、覚えた後の使用であったために、どんどん見つけられたために、とても喜んでいた。
留意事項	
評価	色鉛筆できれいに塗れば、きれいな作品にもなるため、とても一生懸命に取り組むことが出来た。文字習得の達成感確認として使うとより効果が上がったと考えられる。
サポート・ツールの改善点	
サポート・ツールの概要	

## サポートツール実証データ

実証研究実施者	笈廣 みさき
区分 1	運動と姿勢
区分 2	目と手の協応、他
領域	目と手の協応動作
困難	手先が不器用
サポートツール	新聞ボール
学年	全学年
使用期間	いつでも
使用場所	教室
使用上の注意、条件	きつく巻いてあると、かたいのであると痛い
使用状況 ＜授業の構成等＞	<p>新聞紙を丸めて、いろいろなビニールテープで巻いて新聞ボールを作る。数の学習や玉入れ、色分けなど多様に使用できる。</p> <p>*数の学習・・・例「赤4こと黒2こ合わせていくつ」</p> <p>*記憶・・・例「赤2つと黒3こ取ってくる」と記憶して取る。</p> <p>*玉入れ・・・色ごとに得点を変えたり、自分の色を決めたりする場合には見分けやすい。</p> <p>*聞いて箱に入れる・・・例「赤」と言うと赤ボールを持っている人が箱に入れる。</p>
＜子どもの様子＞	<p>新聞紙を丸める、ビニールテープで丸くなるように巻いていく作業はうまく巻く必要があるので一生懸命取り組める。</p> <p>いろいろな色や大きさに分けて自分達で遊び方を工夫して考えられる。</p>
留意事項	<p>使い方を話しあう必要がある。(それも大事な話し合いとしている)</p> <p>人に向かって投げない・取り合いしないなど。</p>
評価	<p>新聞ボールを使って20までの数の加減の学習に用いることができた。また同じ数を増やすかけ算や分ける作業でわり算の学習も視覚的な手掛かりがあるのでわかりやすかった。</p> <p>聞いて取ってくる学習は記憶力を高めるために有効であった。</p> <p>新聞紙を丸める、ビニールテープで丸くなるように巻いていく作業はうまく巻く必要があるので一生懸命取り組めた。</p>
サポートツールの改善点	

## サポートツール実証データ

実証研究実施者	笠廣 みさき
区分 1	運動と姿勢
区分 2	目と手の協応、他
領域	目と手の協応動作
困難	ボールがうまく投げられない
サポートツール	玉入れビンゴ
学年	全学年
使用期間	いつでも
使用場所	教室
使用上の注意、条件	
使用状況 ＜授業の構成等＞	<p>*玉入れ・・底の浅い空き箱9個を縦3列横3列に並べる。 ビンゴ形式で玉入れをする。 縦横1列に並べてたくさんビンゴに並んだら勝ち ボールは、新聞紙を丸めて、いろいろなビニールテープで巻いて新聞ボールを作る。 同じところにはいっても無駄になる。 どこを狙って入れるか考える必要がある。</p>
＜子どもの様子＞	<p>ボールを作るところから始めるので、意欲的にとり組める。 ビンゴになるように考えて投げる。 強く投げても箱から飛び出るので投げ方を工夫する必要がある。 チーム戦にすると励まし合える。 どこに入れればいいのか支援してくれる。</p>
留意事項	<p>ゲームなので、負けても怒らないなど約束をしておく 待つ時の態度や約束も得点になることにする。</p>
評価	<p>ボールを作るところから始めたので、意欲的にとり組めた。 強く投げても箱から飛び出るので投げ方を工夫する必要があり、慎重に手先をコントロールしていた。 ビンゴゲームにしたので、ゲームのルールを理解できた。 チーム戦にすると励まし合え、どこに入れればいいのか応援できた。</p>
サポートツールの改善点	